

介護職員が行う嚥下リハビリ

～摂食・嚥下の基礎とリハビリテーション～

施設では飲食時の時に高齢者のむせこみなど注意して介助をされていますが、どうしてもむせこんでしまう方もいらっしゃいます。予防の為に専門家を常に配置して指導などはできないのが現状です。そのままにしておけば悪化していくばかり。見ているだけで終わらせずに、介護職員ができる「誤嚥予防」とは、どんなことができるのか。日常生活の中で取り組める「誤嚥予防」を一緒に学んでみませんか。

- ◆ 日 時：2018年 3月8日（木）
- ◆ 会 場：グランハート町田 レンタルルーム トマト
- ◆ 時 間：18：30 ～ 20：30 （受付：18：15～）
- ◆ 講 師：医療法人社団 幸隆会 多摩丘陵病院
リハビリテーション技術部 副部長・科長
黒瀬 恵子先生
- ◆ 対 象：町田市医療・介護保険関係事業所等
- ◆ 定 員：30名（先着順）
- ◆ 内 容：施設における「嚥下の機能と生活リハビリ」とは何かを学んでいく。
- ◆ 参加費：【会 員】4,000円 【一 般】8,000円

講師 プロフィール 黒瀬 恵子先生

多摩丘陵病院 リハビリテーション技術部 副部長 兼 言語聴覚療法科科长

1986年 東京学芸大学 特殊教育科 言語障害児学校教育課程卒業

同年 多摩丘陵病院にSTとして入職、失語症・構音障害・えんげ障害の臨床業務に携わる

1987年 リハビリテーション医師の下で、当時まだ珍しかった嚥下VF検査が開始され

医師・PT・OT・ST・看護師らで勉強会を行ない、チームでえんげ障害に関わることを学ぶ

1999年 第1回言語聴覚士国家試験にて言語聴覚士免許取得

院内では、入院・外来の言語聴覚士業務の他、

NST（栄養サポートチーム）のメンバーとしてチーム回診を行っている

《申込方法・問い合わせ先》

「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、**2018年3月2日（金）までに**
町田市介護人材開発センター事務局へFAX、またはEmailにてご提出ください。

※本研修は、参加決定通知はお送りしませんので、ご承知おきください。

一般社団法人 町田市介護サービスネットワーク

町田市介護人材開発センター 事務局

電話：042-851-9578 FAX：042-851-9579

E-mail：info@machida-kikc.jp



FAX 番号：042-851-9579 (町田市介護人材開発センター事務局)

E-mail：info@machida-kjkc.jp 2018年3月2日(金)まで

介護職員が行う嚥下リハビリ

～摂食・嚥下の基礎とリハビリテーション～

(3/8)開催 参加申込書

申込年月日： 年 月 日

【必須：申込担当】

法人・事業所名：

担当者名：

住 所	〒	
メールアドレス		
電話番号 [連絡先]	—	—
FAX番号 [連絡先]	—	—

【参加者名】

No	所属部署(事業所)名	事業種	職 種	氏 名
1				
2				
3				

《事業種 No.》

1. 特養 2. 通所介護 3. 福祉用具 4. 訪問看護 5. 特定施設 6. 居宅介護支援 7. 訪問介護
8. 老健 9. 小規模多機能特定施設 10. グループホーム 11. 高齢者支援センター 12. 医療機関
13. その他 ()

※ いただいた情報は適正に管理し、研修事業の目的以外には使用いたしません。
ありがとうございました。

事務局使用欄

受付	入力	決定通知